

別冊

平成 20 年度  
中間決算説明資料

株式会社 千葉銀行

【 目 次 】

<b>I. 平成 20 年度中間決算の概要</b>	—	
1. 総括	—	1
(1) 損益の概要	単	
(2) 自己資本比率	連・単	
(3) 金融再生法開示債権	単	
2. 損益	—	2
(1) 業務純益	単	
(2) 経常利益・中間純利益	単	3
3. 経営指標	単	
4. 運用・調達	単	4
(1) 預金・貸出金(末残)	単	
(2) 有価証券(末残)	単	5
5. 資産の状況	単	
6. 平成 21 年 3 月期収益見込み等	連・単	6
<b>II. 平成 20 年度中間決算資料</b>	—	
1. 損益状況	単・連	7
2. 業務純益	単	9
3. 利鞘(国内業務部門)	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率(国際統一基準)	連・単	10
6. R O E	単	
7. 預金、貸出金の残高	—	11
(1) 残高	単	
(2) 国内貸出金内訳(末残)及び 中小企業等貸出比率	単	
(3) 消費者ローン残高	単	
8. リスク管理債権の状況	単・連	12
9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率	単・連	13
10. 金融再生法開示債権	単	14
11. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
12. 貸倒引当金等の状況	—	15
(1) 償却・引当基準	単・連	
(2) 貸倒引当金等の内訳	単・連	
13. 業種別貸出状況等	—	16
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
14. 国別貸出状況等	—	17
(1) 特定海外債権残高	単	
(2) アジア向け貸出金	単	
(3) 中南米主要諸国及びロシア向け貸出金	単	
15. 有価証券の評価損益	—	18
(1) 有価証券の評価基準	単・連	
(2) 評価損益	単・連	

# I. 平成20年度中間決算の概要

## 1. 総括

- 銀行の基礎的な利益を示すコア業務純益は、前年同期比 32 億円増加の 454 億円となりました。一方、債券関係損益が前年同期比 106 億円減少したことから業務純益（一般貸引繰入前）は、前年同期比 73 億円減少の 326 億円となりました。
- 経常利益は前年同期比 272 億円減少の 111 億円、中間純利益は前年同期比 199 億円減少の 73 億円となりました。
- 連結自己資本比率は 11.31%、単体自己資本比率は 10.74%となりました。連結 Tier I 比率は 10.35%、単体 Tier I 比率は 9.82%となりました。
- 金融再生法開示債権残高は 1,930 億円、不良債権比率は 2.73%となりました。

### (1) 損益の概要

(単位：億円、%)

	20 年中間期	10 月 3 日 開示計数	19 年中間期比	(増減率)	19 年中間期
経常収益	1,177	1,200	△ 20	(△ 1.7)	1,198
<b>コア業務純益</b>	<b>454</b>	<b>450</b>	<b>32</b>	<b>( 7.8)</b>	<b>421</b>
債券関係損益	△ 128		△ 106		△ 21
<b>業務純益(一般貸引繰入前)</b>	<b>326</b>	<b>320</b>	<b>△ 73</b>	<b>(△18.4)</b>	<b>400</b>
一般貸倒引当金純繰入額①	75		75		—
業務純益	250		△ 149	(△37.4)	400
臨時損益	△ 139		△ 123		△ 15
うち不良債権処理額②	139		82		56
<b>経常利益</b>	<b>111</b>	<b>90</b>	<b>△ 272</b>	<b>(△71.0)</b>	<b>384</b>
特別損益	19		△ 49		68
うち貸倒引当金戻入益③	—		△ 64		64
うち償却債権取立益④	21		△ 5		27
<b>中間純利益</b>	<b>73</b>	<b>60</b>	<b>△ 199</b>	<b>(△73.0)</b>	<b>272</b>
信用コスト(①+②-③)	215		223		△ 7
実質信用コスト(①+②-③-④)	193	<b>210</b>	228		△ 35

(注) コア業務純益=業務純益(一般貸引繰入前)-債券関係損益

### (2) 自己資本比率

(単位：%)

	20 年 9 月末	20 年 3 月末比		19 年 9 月末比	20 年 3 月末	19 年 9 月末
連結自己資本比率	11.31	△ 0.89		△ 0.34	12.20	11.66
Tier I 比率	10.35	△ 0.36		0.35	10.72	10.00
単体自己資本比率	10.74	△ 0.97		△ 0.47	11.72	11.22
Tier I 比率	9.82	△ 0.44		0.23	10.26	9.58

### (3) 金融再生法開示債権

(単位：億円)

	20 年 9 月末	20 年 3 月末比		19 年 9 月末比	20 年 3 月末	19 年 9 月末
合計額	1,930	63		70	1,866	1,859
不良債権比率	2.73%	0.00%		△ 0.03%	2.73%	2.77%

## 2. 損 益

### (1) 業務純益

- コア業務純益は、前年同期比 32 億円増加の 454 億円となりました。これは、資金利益が貸出金の残高増加等により前年同期比 46 億円増加したことが主因です。
- 一方、外国債券の売却損及び償却などにより債券関係損益が前年同期比 106 億円減少したことから、業務純益（一般貸引繰入前）は前年同期比 73 億円減少の 326 億円となりました。
- また、経費は、人員増加を主因として人件費が増加し前年同期比 8 億円の増加となりました。

（単位：億円、％）

	20 年中間期	19 年中間期比	（増減率）	19 年中間期
<b>業 務 粗 利 益</b>	<b>730</b>	<b>△ 65</b>	<b>（ △ 8.2）</b>	<b>795</b>
（ 除 く 債 券 関 係 損 益 ） ①	(859)	(41)		(817)
資 金 利 益	734	46		688
役 務 取 引 等 利 益	90	△ 9		100
う ち 投 信 取 扱 手 数 料	25	△ 17		43
う ち 保 険 取 扱 手 数 料	25	7		17
特 定 取 引 利 益	16	1		15
そ の 他 業 務 利 益	△ 111	△ 103		△ 8
う ち 債 券 関 係 損 益	△ 128	△ 106		△ 21
う ち 外 国 債 券 売 却 損	83	82		1
う ち 外 国 債 券 償 却	44	34		9
<b>経 費 ②</b>	<b>404</b>	<b>8</b>	<b>（ 2.1）</b>	<b>395</b>
人 件 費	198	9		189
物 件 費	183	△ 0		184
税 金	21	△ 0		22
<b>コ ア 業 務 純 益 (①-②)</b>	<b>454</b>	<b>32</b>	<b>（ 7.8）</b>	<b>421</b>
<b>業 務 純 益 (一 般 貸 引 繰 入 前)</b>	<b>326</b>	<b>△ 73</b>	<b>（ △ 18.4）</b>	<b>400</b>
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	75	75		—
業 務 純 益	250	△ 149	（ △ 37.4）	400

（参 考）

店 舗 数	174	3	171
う ち 出 張 所	21	—	21
両 替 出 張 所 ・ 海 外 駐 在 員 事 務 所	4	—	4
従 業 員 数	4,146 人	130 人	4,016 人

- （注） 1. 出張所には、法人営業所を含めております。  
 2. 従業員数には、出向者を含み、臨時雇員及び嘱託を含んでおりません。

(2) 経常利益・中間純利益

- 経常利益は、業務純益（一般貸引繰入前）の減少、信用コストの増加及び株式等関係損益の減少などにより前年同期比 272 億円減少の 111 億円となりました。
- これらの結果、中間純利益は前年同期比 199 億円減少の 73 億円となりました。

(単位：億円、%)

	20 年中間期		19 年中間期比 (増減率)	19 年中間期
	20 年中間期	19 年中間期比		
<b>業務純益（一般貸引繰入前）</b>	<b>326</b>	<b>△ 73</b>	<b>( △ 18.4)</b>	<b>400</b>
一般貸倒引当金純繰入額 ①	75	75		—
業務純益	250	△ 149	( △ 37.4)	400
不良債権処理額 ②	139	82		56
株式等関係損益	△ 12	△ 29		16
うち株式等償却	14	13		1
<b>経常利益</b>	<b>111</b>	<b>△ 272</b>	<b>( △ 71.0)</b>	<b>384</b>
特別損益	19	△ 49		68
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 64		64
うち償却債権取立益 ④	21	△ 5		27
<b>中間純利益</b>	<b>73</b>	<b>△ 199</b>	<b>( △ 73.0)</b>	<b>272</b>
<b>信用コスト (①+②-③)</b>	<b>215</b>	<b>223</b>		<b>△ 7</b>
<b>実質信用コスト (①+②-③-④)</b>	<b>193</b>	<b>228</b>		<b>△ 35</b>

3. 経営指標

- 経営効率性を示す指標である OHR は 47.41%、資産の運用効率すなわち、収益性を示す ROA（総資産利益率）は 0.14% となりました。
- ROE（自己資本当期純利益率）は 2.70% となりました。

(単位：%)

	20 年中間期			19 年度	19 年中間期
	20 年中間期	19 年度比	19 年中間期比		
O H R ※ 1	47.41	△ 0.56	△ 0.91	47.97	48.32
R O A ※ 2	0.14	△ 0.31	△ 0.42	0.46	0.56
R O E ※ 3	2.70	△ 5.28	△ 6.83	7.99	9.54

- ※1 OHR =  $\frac{\text{経費}}{\text{業務純益} - \text{債券関係損益等} + \text{一般貸倒引当金純繰入額} + \text{経費}}$  (低いほど効率性が高い)
- ※2 ROA =  $\frac{\text{当期(中間)純利益}}{\text{総資産平残}}$
- ※3 ROE =  $\frac{\text{当期(中間)純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2}$

#### 4. 運用・調達

- 貸出金は、お客様のニーズに積極的に応えすることにより、前期末比事業者向け貸出が1,727億円増加、住宅ローンが505億円増加、全体で前期末比2,219億円増加し6兆8,782億円となりました。
- 預金は、個人預金が前期末比1,215億円増加しましたが、公共預金が減少したことから、全体では前期末比642億円の増加となりました。
- 預かり資産については、投資信託は株式相場低迷に伴う基準価格の下落などにより前期末比198億円減少し、残高は5,346億円となりました。個人年金保険等の取扱保険料は前年同期比120億円増加し、517億円と堅調に推移しました。
- 有価証券は、評価損益を除くベースで、国債の残高増加を主因に前期末比454億円の増加となりました。

##### (1) 預金・貸出金(末残)

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比	19年9月末比	20年3月末	19年9月末
貸出金	68,782	2,219	3,205	66,562	65,576
国内向け貸出	68,321	2,021	3,003	66,299	65,317
事業者向け貸出	41,457	1,727	2,870	39,729	38,586
消費者ローン	22,862	487	1,088	22,375	21,774
うち住宅ローン	21,746	505	1,139	21,240	20,606
公共向け貸出	4,001	△193	△955	4,195	4,957
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	52,417 (76.72%)	398 (△1.73%)	1,414 (△1.36%)	52,018 (78.46%)	51,002 (78.08%)
海外向け貸出	460	197	201	262	258
預金	84,653	642	1,542	84,010	83,110
うち県内	80,543	929	2,099	79,613	78,444
うち個人	64,894	1,215	2,644	63,678	62,249
うち公共	2,924	△495	△164	3,420	3,088

(参考)

・投資信託等

(単位：億円)

	20年9月末	20年3月末比	19年9月末比	20年3月末	19年9月末
投資信託残高	5,346	△198	△904	5,545	6,250
うち個人	5,242	△200	△908	5,442	6,150
うち株式投資信託	5,210	△193	△889	5,404	6,100

(単位：億円)

	20年上期	19年下期比	19年上期比	19年下期	19年上期
個人年金保険等(取扱保険料)	517	164	120	352	396
うち変額保険	479	157	99	322	380
個人年金保険等(手数料)	25	9	7	16	17
うち変額保険	24	9	7	15	17

(2) 有価証券(末残)

(単位:億円)

	20年9月末	20年3月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
有 価 証 券	20,773	454	△ 1,152	20,318	21,926
国 債	5,268	581	△ 222	4,686	5,490
株 式	1,631	166	171	1,465	1,460
社 債 他	9,680	△ 79	△ 180	9,759	9,860
外 貨 建 有 価 証 券	4,193	△ 213	△ 921	4,406	5,115
円貨債券の平均残存期間	2.6年	△ 0.0年	△ 0.1年	2.6年	2.7年

- (注) 1. 時価評価による評価損益を除いて表示しております。  
 2. 平均残存期間は、短期国債を除いて表示しております。  
 3. 20年9月末の有価証券の評価損益は△200億円となりました。なお、時価は市場価格等に基づいて算出しており企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施しておりません。また、評価損益△200億円のうち、変動利付国債に係る評価損益は△156億円となっています。

5. 資産の状況

- 金融再生法開示債権は、前期末比 63 億円増加し 1,930 億円となりました。引当金を含む保全率は、全体で 71.1%、危険債権で 77.6%、要管理債権で 56.6%と高い水準となっております。  
 ○ なお、不良債権比率は 2.73%と前期末並みとなりました。

<金融再生法開示債権>

(単位:百万円、%)

	20年9月末	20年3月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,332	5,971	8,262	29,360	27,069
危険債権	60,057	△ 5,410	△ 11,439	65,467	71,496
要管理債権	97,636	5,817	10,232	91,819	87,404
合 計	193,026	6,378	7,055	186,647	185,970

正 常 債 権	6,858,620	217,707	334,534	6,640,912	6,524,085
総 与 信 残 高	7,051,646	224,085	341,589	6,827,560	6,710,056
不 良 債 権 比 率	2.73	0.00	△ 0.03	2.73	2.77
保 全 率	71.1	△ 0.3	△ 0.2	71.4	71.4

※ 総与信残高:貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返、有価証券中の当行保証付私募社債

(参考) 保全内訳(20年9月末)

(単位:百万円、%)

	債権額 A	担保・保証等 B	貸倒引当金 C	引当率※2 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,332	31,334	3,998	100.0	100.0
危険債権	60,057	35,448	11,187	45.4	77.6
要管理債権	97,636	※1 40,991	14,332	25.3	56.6
合 計	193,026	107,774	29,518	34.6	71.1

- ※1. 概算数値。  
 2. 引当率は、無担保・無保証部分に対する貸倒引当金の計上割合。

## 6. 平成21年3月期収益見込み等

- コア業務純益は、資金利益の増加などにより前期比41億円増加の890億円を見込んでおります。
- 下期の有価証券関係損益については、外国債券に係るリスク低減を図るため売却損失等70億円、また、国内の債券償却20億円及び株式等償却5億円、合計で95億円の損失計上を見込んでおります。
- 下期の不良債権処理額は第2四半期累計期間と同程度の発生を前提としており、その結果、通期の実質信用コストは355億円を見込んでおります。
- 以上の結果、経常利益は前期比420億円減少の280億円、当期純利益は前期比266億円減少の180億円を見込んでおります。

### <単体>

(単位：億円)

	21年3月期予想		20年3月期
		20年3月期比	
コア業務純益	890	41	848
債券関係損益	※1 △210	△200	△9
業務純益(一般貸引繰入前)	680	△159	839
株式等償却	※2 20	△24	44
経常利益	280	△420	700
当期純利益	180	△266	446

信用コスト	395	307	87
実質信用コスト(含償却債権取立益)	355	318	36

※1.下期に売却損及び償却90億円(外国債券70億円、国内債券20億円)を見込む。

※2.下期に株式等償却5億円を見込む。

### <配当>

	21年3月期(通期)	
	中	間
1株当たり配当金	6円50銭	13円00銭

### <連結決算の概要>

- 連結経常利益は前年同期比314億円減少の121億円(単体比+10億円)、連結中間純利益は前年同期比202億円減少の76億円(単体比+2億円)となりました。

(単位：億円、%)

	20年中間期	19年中間期比	(増減率)	19年中間期
	経常利益	121	△314	(△72.0)
中間純利益	76	△202	(△72.6)	279

(単位：億円)

	21年3月期予想		20年3月期
		20年3月期比	
経常利益	300	△491	791
当期純利益	190	△269	459



## Ⅱ. 平成20年度中間決算資料

### 1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
業 務 粗 利 益	73,044	△ 6,550	79,595
国内業務粗利益	81,528	3,987	77,540
資 金 利 益	70,831	3,481	67,349
役 務 取 引 等 利 益	8,901	△ 980	9,882
特 定 取 引 利 益	1,654	257	1,396
そ の 他 業 務 利 益	141	1,228	△ 1,087
うち債券関係損益	△ 179	973	△ 1,152
国際業務粗利益	△ 8,483	△ 10,538	2,055
資 金 利 益	2,637	1,132	1,504
役 務 取 引 等 利 益	142	7	135
特 定 取 引 利 益	33	△ 96	130
そ の 他 業 務 利 益	△ 11,296	△ 11,581	284
うち債券関係損益	△ 12,698	△ 11,669	△ 1,029
経 費 (除く臨時処理分)	40,441	847	39,594
人 件 費	19,892	953	18,938
物 件 費	18,380	△ 50	18,431
税 金	2,168	△ 56	2,224
<b>業 務 純 益 (一般貸引繰入前)</b>	<b>32,603</b>	<b>△ 7,398</b>	<b>40,001</b>
一般貸倒引当金純繰入額 ①	7,571	7,571	--- ( △ 4,926 )
<b>コ ア 業 務 純 益</b>	<b>45,481</b>	<b>3,298</b>	<b>42,183</b>
<b>業 務 純 益</b>	<b>25,031</b>	<b>△ 14,969</b>	<b>40,001</b>
臨 時 損 益	△ 13,923	△ 12,328	△ 1,595
不良債権処理額 ②	13,954	8,261	5,692
貸 出 金 償 却	13,103	7,183	5,919
個別貸倒引当金純繰入額	871	871	--- ( △ 1,556 )
延滞債権売却損	△ 26	200	△ 226
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	--- ( — )
信用保証協会責任共有制度負担金	6	6	—
株 式 等 関 係 損 益	△ 1,277	△ 2,925	1,647
そ の 他 臨 時 損 益	1,308	△ 1,141	2,449
経 常 利 益	<b>11,108</b>	<b>△ 27,298</b>	<b>38,406</b>
特 別 損 益	1,933	△ 4,937	6,870
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 6,482	→ 6,482
うち償却債権取立益 ④	2,156	△ 560	2,716
うち役員退職慰労引当金繰入額	—	△ 1,303	1,303
うち睡眠預金払戻引当金繰入額	—	△ 755	755
税 引 前 中 間 純 利 益	13,041	△ 32,235	45,277
法人税、住民税及び事業税	10,830	△ 5,070	15,901
法 人 税 等 調 整 額	△ 5,135	△ 7,240	2,105
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>7,346</b>	<b>△ 19,924</b>	<b>27,270</b>
<b>信 用 コ ス ト (①+②-③)</b>	<b>21,526</b>	<b>22,316</b>	<b>△ 790</b>
<b>実 質 信 用 コ ス ト (①+②-③-④)</b>	<b>19,369</b>	<b>22,876</b>	<b>△ 3,507</b>

【連結】

<連結損益計算書ベース>

（単位：百万円）

	20 年中間期		19 年中間期
		19 年中間期比	
連 結 粗 利 益	78,482	△ 8,113	86,596
資 金 利 益	73,623	3,919	69,703
役 務 取 引 等 利 益	14,159	△ 1,689	15,848
特 定 取 引 利 益	1,856	12	1,844
そ の 他 業 務 利 益	△ 11,156	△ 10,355	△ 800
営 業 経 費	44,106	968	43,138
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	24,161	18,321	5,839
貸 出 金 償 却	13,445	7,379	6,066
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	2,728	2,728	--- ( 735 )
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	8,007	8,007	--- ( △ 4,849 )
延 滞 債 権 等 売 却 損	△ 26	200	△ 226
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額	—	—	--- ( — )
信 用 保 証 協 会 責 任 共 有 制 度 負 担 金	6	6	—
株 式 等 関 係 損 益	△ 1,278	△ 2,924	1,645
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	91	22	68
そ の 他	3,161	△ 1,126	4,287
<b>経 常 利 益</b>	<b>12,189</b>	<b>△ 31,430</b>	<b>43,619</b>
特 別 損 益	2,271	△ 2,039	4,310
うち貸倒引当金戻入益 ②	—	△ 4,113	▶ 4,113
うち償却債権取立益 ③	2,176	△ 570	2,746
うち役員退職慰労引当金繰入額	—	△ 1,493	1,493
うち睡眠預金払戻引当金繰入額	—	△ 755	755
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	14,460	△ 33,470	47,930
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	12,074	△ 5,211	17,286
法 人 税 等 調 整 額	△ 5,545	△ 7,840	2,295
少 数 株 主 利 益	289	△ 146	436
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>7,640</b>	<b>△ 20,270</b>	<b>27,911</b>

信 用 コ ス ト ( ① - ② )	24,161	22,434	1,726 ◀
実 質 信 用 コ ス ト ( ① - ② - ③ )	21,984	23,004	△ 1,020

連 結 業 務 純 益 ( 一 般 貸 引 繰 入 前 )	37,226	△ 8,812	46,038
連 結 業 務 純 益	29,219	△ 16,819	46,038

(注1) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(注2) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費・一般貸倒引当金純繰入額 - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	10	△ 1	11
持 分 法 適 用 会 社 数	4	—	4

(注) ちばぎんビジネスサービス(株)の清算により、連結子会社数は1社減少しております。

## 2. 業務純益【単体】

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸引繰入前)	32,603	△ 7,398	40,001
職員一人当たり(千円)	8,226	△ 2,391	10,618
(2) 業務純益	25,031	△ 14,969	40,001
職員一人当たり(千円)	6,316	△ 4,302	10,618

(注) 職員数は、実働人員(出向人員、臨時雇員及び嘱託を除く)の平残。

## 3. 利 鞘(国内業務部門)【単体】

(単位：%)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
(1) 資金運用利回(A)	1.87	0.05	1.82
(イ) 貸出金利回(B)	2.16	0.02	2.13
(ロ) 有価証券利回	1.16	0.21	0.95
(2) 資金調達原価(C)	1.16	0.01	1.14
(イ) 預金等利回(D)	0.26	0.03	0.22
(ロ) 経費率	0.91	△ 0.01	0.93
(3) 総資金利鞘(A)-(C)	0.71	0.03	0.68
預貸金利差(B)-(D)	1.90	△ 0.01	1.91

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	20年中間期		19年中間期
		19年中間期比	
国債等債券損益	△ 12,878	△ 10,696	△ 2,181
売却益	548	178	369
売却損	8,408	6,838	1,570
償却	5,017	4,036	981

株式等関係損益	△ 1,277	△ 2,925	1,647
売却益	253	△ 1,519	1,772
売却損	38	22	16
償却	1,491	1,383	108

## 5. 自己資本比率(国際統一基準)

### 【連結】

(単位:億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	[速報値]	20年3月末比	19年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.31%	△ 0.89%	△ 0.34%	12.20%	11.66%
うちTier I比率	10.35%	△ 0.36%	0.35%	10.72%	10.00%
(2) Tier I	5,367	△ 58	115	5,426	5,252
(3) Tier II	733	△ 218	△ 374	952	1,108
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	△ 62	△ 313	62	313
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	103	—	△ 0	103	103
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	620	△ 160	△ 10	780	630
(4) 控除項目	236	35	△ 0	200	236
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	5,864	△ 313	△ 259	6,177	6,124
(6) リスクアセット	51,821	1,218	△ 698	50,602	52,520

### 【単体】

(単位:億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	[速報値]	20年3月末比	19年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.74%	△ 0.97%	△ 0.47%	11.72%	11.22%
うちTier I比率	9.82%	△ 0.44%	0.23%	10.26%	9.58%
(2) Tier I	5,003	△ 75	46	5,078	4,956
(3) Tier II	726	△ 216	△ 331	942	1,057
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	△ 57	△ 307	57	307
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	103	—	△ 0	103	103
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	620	△ 160	△ 10	780	630
(4) 控除項目	255	32	45	223	210
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	5,473	△ 323	△ 330	5,797	5,803
(6) リスクアセット	50,927	1,464	△ 772	49,463	51,700

※ 自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

信用リスクに関する手法：基礎的内部格付手法（行内格付を利用してリスクを計測する手法）

オペレーショナル・リスクに関する手法：粗利益配分手法（業務区分毎の粗利益に一定割合を乗じる手法）

## 6. ROE【単体】

(単位:%)

	20年中間期	19年度		19年度	19年中間期
		19年度比	19年中間期比		
業務純益ベース (年率)	9.22	△ 5.78	△ 4.77	15.01	13.99
当期純利益ベース (年率)	2.70	△ 5.28	△ 6.83	7.99	9.54

(注) ROEとは、株主資本の収益性を示す指標

## 7. 預金、貸出金の残高

### (1) 残高【単体】

(単位：億円)

	20年9月中間期			20年3月期	19年9月中間期
		20年3月期比	19年9月中間期比		
預 金 (末 残)	84,653	642	1,542	84,010	83,110
うち 国 内	82,938	711	2,166	82,226	80,771
うち 県 内	80,543	929	2,099	79,613	78,444
うち 個 人	64,894	1,215	2,644	63,678	62,249
うち 公 共	2,924	△ 495	△ 164	3,420	3,088
預 金 (平 残)	85,057	2,116	1,979	82,940	83,077
うち 国 内	83,214	2,380	2,516	80,834	80,697
うち 県 内	80,780	2,292	2,380	78,488	78,400
貸 出 金 (末 残)	68,782	2,219	3,205	66,562	65,576
うち 国 内	68,321	2,021	3,003	66,299	65,317
うち 県 内	52,487	264	524	52,223	51,962
貸 出 金 (平 残)	67,741	2,310	3,065	65,430	64,675
うち 国 内	67,433	2,255	3,049	65,178	64,384
うち 県 内	52,450	804	1,130	51,646	51,320

### (2) 国内貸出金内訳(末残)及び中小企業等貸出比率【単体】

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
国 内 貸 出 金 (A)	68,321	2,021	3,003	66,299	65,317
(除 公 共 向 け 貸 出)	(64,320)	(2,215)	(3,959)	(62,104)	(60,360)
大 企 業	10,069	1,793	2,460	8,276	7,608
中 堅 企 業	1,833	23	84	1,809	1,749
中 小 企 業 等 (B)	52,417	398	1,414	52,018	51,002
うち 中 小 企 業	29,554	△ 89	325	29,643	29,228
うち 消 費 者 ロ ー ン	22,862	487	1,088	22,375	21,774
公 共	4,001	△ 193	△ 955	4,195	4,957
中小企業等貸出比率(B/A)	76.72%	△ 1.73%	△ 1.36%	78.46%	78.08%

(注) 中小企業には個人事業主向け貸出を含む。

### (3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	22,862	487	1,088	22,375	21,774
住 宅 ロ ー ン 残 高	21,746	505	1,139	21,240	20,606
そ の 他 の ロ ー ン 残 高	1,116	△ 18	△ 51	1,134	1,167

8. リスク管理債権の状況 ー 自己査定基準 部分直接償却実施 (前(後)ー)

【単体】

(単位：百万円)

		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	8,022	4,459	5,191	3,562	2,830
	延滞債権額	85,955	△ 4,503	△ 8,963	90,459	94,919
	3ヵ月以上延滞債権額	5,318	2,147	2,200	3,170	3,118
	貸出条件緩和債権額	92,318	3,669	8,032	88,649	84,286
	合計	191,614	5,773	6,460	185,841	185,154

貸出金残高(末残)	6,878,200	221,955	320,541	6,656,245	6,557,658
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.11	0.06	0.07	0.05	0.04
	延滞債権額	1.24	△ 0.10	△ 0.19	1.35	1.44
	3ヵ月以上延滞債権額	0.07	0.02	0.02	0.04	0.04
	貸出条件緩和債権額	1.34	0.01	0.05	1.33	1.28
	合計	2.78	△ 0.00	△ 0.03	2.79	2.82

【連結】

(単位：百万円)

		20年9月末			20年3月末	19年9月末
			20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	7,733	4,407	4,885	3,325	2,847
	延滞債権額	87,743	△ 4,687	△ 9,661	92,430	97,404
	3ヵ月以上延滞債権額	5,318	2,147	2,200	3,170	3,118
	貸出条件緩和債権額	92,424	3,689	8,043	88,735	84,380
	合計	193,218	5,556	5,467	187,662	187,751

貸出金残高(末残)	6,844,783	220,095	314,441	6,624,687	6,530,341
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.11	0.06	0.06	0.05	0.04
	延滞債権額	1.28	△ 0.11	△ 0.20	1.39	1.49
	3ヵ月以上延滞債権額	0.07	0.02	0.02	0.04	0.04
	貸出条件緩和債権額	1.35	0.01	0.05	1.33	1.29
	合計	2.82	△ 0.00	△ 0.05	2.83	2.87

## 9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率

【単体】

(単位：百万円、%)

	20年9月末	20年9月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	191,614	5,773	6,460	185,841	185,154
担保・保証等 (B)	107,030	4,577	7,446	102,453	99,584
貸倒引当金 (C)	28,950	△ 1,295	△ 3,584	30,246	32,535
引当率 (C)/(A)	15.1	△ 1.1	△ 2.4	16.2	17.5
保全率 (B+C)/(A)	70.9	△ 0.4	△ 0.3	71.4	71.3
貸出金残高比	2.78	△ 0.00	△ 0.03	2.79	2.82

【連結】

(単位：百万円、%)

	20年9月末	20年9月末比		20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	193,218	5,556	5,467	187,662	187,751
担保・保証等 (B)	107,253	4,466	6,570	102,786	100,682
貸倒引当金 (C)	29,878	△ 1,366	△ 3,721	31,244	33,600
引当率 (C)/(A)	15.4	△ 1.1	△ 2.4	16.6	17.8
保全率 (B+C)/(A)	70.9	△ 0.4	△ 0.5	71.4	71.5
貸出金残高比	2.82	△ 0.00	△ 0.05	2.83	2.87

### 10. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,332	5,971	8,262	29,360	27,069
危険債権	60,057	△ 5,410	△ 11,439	65,467	71,496
要管理債権	97,636	5,817	10,232	91,819	87,404
合計	193,026	6,378	7,055	186,647	185,970

正常債権	6,858,620	217,707	334,534	6,640,912	6,524,085
総与信残高	7,051,646	224,085	341,589	6,827,560	6,710,056
不良債権比率	2.73	0.00	△ 0.03	2.73	2.77

※ 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返、有価証券中の当行保証付私募社債

### 11. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
保全額(A)	137,292	3,863	4,472	133,429	132,820
貸倒引当金	29,518	△ 1,043	△ 3,231	30,561	32,749
担保・保証等	107,774	4,906	7,703	102,867	100,070
金融再生法開示債権合計(B)	193,026	6,378	7,055	186,647	185,970

(単位：%)

保全率(A) / (B)	71.1	△ 0.3	△ 0.2	71.4	71.4
--------------	------	-------	-------	------	------

(参考) 自己査定結果(債務者区分別)

【単体】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
破綻先債権(A)	8,593	4,959	5,686	3,633	2,906
実質破綻先債権(B)	26,738	1,011	2,575	25,726	24,162
破綻懸念先債権(C)	60,057	△ 5,410	△ 11,439	65,467	71,496
要注意先債権(D)	1,126,824	90,135	88,583	1,036,689	1,038,241
要管理先債権	121,837	7,222	17,396	114,614	104,441
うち要管理債権(貸出金のみ)	97,636	5,817	10,232	91,819	87,404
その他要注意先債権	1,004,987	82,912	71,187	922,074	933,799
正常先債権(E)	5,829,431	133,389	256,182	5,696,042	5,573,249
総与信残高(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	7,051,646	224,085	341,589	6,827,560	6,710,056



## 12. 貸倒引当金等の状況

### (1) 償却・引当基準

#### ① 一般貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要注意先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要管理先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額10億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上

#### ② 個別貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
破綻懸念先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額10億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上
破綻先・実質破綻先債権	担保等で保全されていない債権額の100%

なお、信用保証協会の保証付き融資についての責任共有制度に係る将来の負担金に対する引当は、自己査定における区分に応じて、一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金として計上しております。

### (2) 貸倒引当金等の内訳

#### 【単体】

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	497	61	62	436	434
一般貸倒引当金	337	75	111	261	225
個別貸倒引当金	159	△14	△49	174	208
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

#### (参考) 一般貸倒引当金対象債権

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
正常先債権	55,352	1,347	3,135	54,004	52,216
要注意先債権	11,268	901	885	10,366	10,382
要管理先債権	1,218	72	173	1,146	1,044
その他要注意先債権	10,049	829	711	9,220	9,337

#### 【連結】

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
貸倒引当金	602	64	75	537	527
一般貸倒引当金	396	80	122	316	274
個別貸倒引当金	205	△15	△46	221	252
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

### 13. 業種別貸出状況等

【単体】－部分直接償却実施後－

#### (1) 業種別貸出金

(単位：億円、%)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	68,321	100.00	66,299	100.00	65,317	100.00
製造業	5,795	8.48	5,242	7.91	4,950	7.58
農業	69	0.10	73	0.11	84	0.13
林業	0	0.00	0	0.00	0	0.00
漁業	12	0.02	15	0.02	14	0.02
鉱業	161	0.24	113	0.17	87	0.13
建設業	3,202	4.69	3,145	4.74	3,134	4.80
電気・ガス・熱供給・水道業	364	0.53	372	0.56	282	0.43
情報通信業	388	0.57	320	0.48	345	0.53
運輸業	1,881	2.75	1,887	2.85	1,888	2.89
卸売・小売業	6,364	9.32	6,158	9.29	5,900	9.04
金融・保険業	3,432	5.02	2,729	4.12	2,711	4.15
不動産業	14,632	21.42	14,704	22.18	14,662	22.45
各種サービス業	6,048	8.85	6,038	9.11	5,781	8.85
国・地方公共団体	2,938	4.30	2,952	4.45	3,511	5.38
その他(個人)	23,028	33.71	22,545	34.01	21,962	33.62

#### (2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円、%)

	20年9月末		20年3月末		19年9月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,916	100.00	1,858	100.00	1,849	100.00
製造業	87	4.55	79	4.29	87	4.72
農業	5	0.28	5	0.31	7	0.40
林業	—	—	—	—	—	—
漁業	0	0.02	0	0.02	0	0.02
鉱業	2	0.12	2	0.14	2	0.14
建設業	116	6.10	107	5.80	95	5.18
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.00	0	0.00	0	0.00
情報通信業	6	0.32	3	0.19	6	0.37
運輸業	138	7.23	141	7.61	131	7.13
卸売・小売業	245	12.83	249	13.41	249	13.47
金融・保険業	3	0.17	3	0.18	5	0.32
不動産業	721	37.65	663	35.72	633	34.22
各種サービス業	266	13.91	269	14.48	279	15.13
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他(個人)	322	16.82	331	17.85	349	18.90

## 14. 国別貸出状況等

### (1) 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

### (2) アジア向け貸出金 【単体】

(単位：億円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
		20年3月末比	19年9月末比		
中国	0	△ 0	△ 2	1	3
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
香港	50	15	△ 0	35	51
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
台湾	23	2	△ 8	21	32
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インド	37	4	10	33	27
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インドネシア	3	△ 0	△ 1	4	5
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
韓国	4	4	△ 0	—	5
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
マレーシア	19	0	△ 1	19	20
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
タイ	8	2	4	5	4
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	150	28	0	122	149
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

### (3) 中南米主要諸国及びロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

## 15. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

### (2) 評価損益

【単体】

(単位：億円)

	20年9月末					20年3月末			19年9月末		
	評価損益	3月末比	9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△1	△1	0	0	1	0	0	0	△1	0	1
その他有価証券	△200	△326	△857	451	651	125	596	471	656	973	316
株式	331	△128	△574	414	82	460	529	69	906	948	42
債券	△152	△64	△7	29	182	△88	46	134	△144	8	153
その他	△379	△133	△275	7	387	△246	20	267	△104	16	120
うち外国債券	△197	△53	△98	7	204	△144	20	164	△98	5	104
合計	△201	△327	△857	451	653	125	597	472	655	973	318

- (注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は、該当ありません。  
 2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。  
 3. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。なお、時価は、各期末における市場価格等に基づいており、企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施していません。また、「債券」中の評価損益には、変動利付国債に係る評価損益△156億円が含まれております。

【連結】

(単位：億円)

	20年9月末					20年3月末			19年9月末		
	評価損益	3月末比	9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△1	△1	0	0	1	0	0	0	△1	0	1
その他有価証券	△194	△331	△863	459	654	136	608	471	668	987	318
株式	337	△133	△579	422	84	471	541	69	917	962	44
債券	△152	△64	△7	29	182	△88	46	134	△144	8	153
その他	△379	△133	△275	7	387	△246	20	267	△104	16	120
うち外国債券	△197	△53	△98	7	204	△144	20	164	△98	5	104
合計	△195	△332	△862	459	655	136	609	472	667	987	320

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。  
 2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。なお、時価は、各期末における市場価格等に基づいており、企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施していません。また、「債券」中の評価損益には、変動利付国債に係る評価損益△156億円が含まれております。